多職種連携推進・研修部会の第3回研修会の開催



2019年11月15日

第3回多職種連携研修会

さる 11 月 15 日上越市市民プラザ第3 会議室にて第3回多職種連携研修会を開催 しました。

30名の受講者からご参加いただき、サービス担当者会議における地域連携連絡票の活用について話し合いを行いました。

○第3回研修会内容

【テーマ】サービス担当者会議について学ぶ

第3回研修会では、サービス担当者会議の目的や意義についての講義を行いました。また、サービス担当者会議のイメージを持っていただくため、受講者の方も含めた10名で職種を配役し、地域連携連絡票を用いた模擬サービス担当者会議を行いました。

その後グループワークを行い、サービス 担当者会議で地域連携連絡票をどのように 活用していくことができるか、全3回を通 して学んだこと等について話し合い、次の 意見が出ました。

~ グループワークから ~

- 事前に地域連携連絡票に目を通すことができると、必要なことを整理して会議の場で話すことができる。
- ・退院時とサービス担当者会議時の地域連 携連絡票を比較することで、状態の変化 が分かる。
- 地域連携連絡票から全体像が分かり、同じ情報を共有し話し合うことができるため、より良いケアにつながる。
- 多職種間の情報共有のツールとして、状態を一枚で把握することができる資料であるため、もっと活用していきたい。
- コミュニケーションが連携の根底にあり、とても大切なもの。
- ケアマネジャーから地域連携連絡票が届くのを待つのではなく、皆で話し合い、 状況を伝え合い、作成していく。

研修会後のアンケートからも、「より良い支援のために連携が大切」、「気軽に声をかけ合える関係づくりを行っていきたい」、「共通ツールとしての地域連携連絡票をもっと活用していきたい」との感想が聴かれました。

○フォローアップ研修会

12月12日(木) 19時から20時30分 上越医師会館

3年間にわたって開催した多職種連携研修会の受講者を対象に、フォローアップ研修会を開催します。フォローアップ研修会では、タイムリーかつスムーズな情報共有のためのICTの活用(MCネット塾)などについて学びます。